



淀川区まちづくりセンターのスタッフが地域を訪問し、興味を持ったスポットや取り組みを紹介するシリーズ。

第13回目は、西三国地域です。



①西三国高須公園

西三国小学校の南門前に、昨年3月に完成した新しい公園です。公園名にある「高須」は昔、このあたりがその地名で呼ばれていたことに由来しているそうです。敷地の真ん中には赤いすべり台があり、これから地域で愛される公園になりそうです。



②河川敷のお花畑

神崎川にかかる榎木橋付近の河川敷には、地域の皆さんがボランティアで花づくりを行っている花壇が広がっています。お話をうかがった方がお世話する花壇では、いつも20種類ほどの花を育てていて、年間では50種類ぐらいになるとのこと。ストック、アネモネ、ポピーなど、お花の名前や育て方を教えていただくうちに、河川敷をウォーキングする地域の方々も加わり、花づくりについての話が花が咲きました。河川敷のお花畑をお散歩のついでに楽しんでみてはいかがでしょうか?



③自敬寺

もとは仏生山金光寺と称し、奈良時代創建のお寺です。江戸時代中期に暁雲禪師が再興し、黄檗宗(禅宗)に改宗されました。ご住職のお話では、現在、建て替え工事中の本堂は、かつて幼稚園の校舎として使用された時期もあり、展示会やバザー、講演会、子供会活動や海外交流、合宿など様々な形で地域の皆さんが集う場になっているのだそうです。

7月完成予定の新本堂も地域の皆さんが楽しく集える場になるよう、たくさん企画を考えているとのこと。

新本堂の完成が楽しみです。

淀川区まちづくりセンター Facebook 淀川区まちセン FB 検索 地域情報発信中!!

やまちゃんの「ごころ」

淀川区長 山本 正広



区長コラム、今月号からスタートです!

正式着任(4月1日)の少し前から各団体との会議や地域のイベントなどに参加したり、榊前区長の退任あいさつ回りに帯同して、いろいろ地域の皆さんのお話を聴かせていただきました。

まだまだ限られた方々しかお話ができていませんが、それでも淀川区民の皆さんの温かさ、前向きな思いは十分伝わってきました。

榊前区長が地域の皆さんと築き上げてきた取り組みの良い所はしっかり引き継いで、さらに区民の皆さんの声をしっかりお聴きして、じっくり対話しながらより良いものにしていくという決意を新たにしたところです。

これからももっともっと地域の中に入って、区民の皆さんが何を望まれているのかを直接把握して、皆さんの願いを実現

できるよう努力いたします。

また、内輪褒めと怒られるかもしれませんが、淀川区役所の職員もいろいろアイデアが豊富で、役所内部だけでなく大学や地域、企業などの皆さんと積極的にコラボしていこう、淀川区を少しでも良くしていこうという熱意が感じられとても嬉しくなりました。

私も区役所職員も至らない点が数々あると思います。どうぞ言いにくいことも遠慮なさらず、どしどしご指摘いただきますようよろしくお願いいたします。



▲淀川区すこやか推進委員会の皆さんと

